

生活空間で味わう、光と風が作り出すインテリアアート

エアー プロジェクト

『A.i.R. Project 青の軌跡』4月下旬発売

自由な表現力を持つアーティストとコラボレーションする新しい玩具のスタイル！

株式会社 バンダイ

本社：東京都台東区駒形1-4-8

社長：上野和典、資本金：246億円

株式会社バンダイは、アーティストと共同で新しい玩具を開発するプロジェクト「A.i.R. Project」を立ち上げ、第一弾商品として『A.i.R. Project(エアープロジェクト)青の軌跡』(52,500円・税込)を、4月下旬に発売します。

「A.i.R. Project」(詳細は2ページ)とは、生活空間の中に空気のように自然に溶け込むアートを楽しんでいただきたいという思いから生まれたプロジェクトです。アーティストとの共同開発や、アーティスト作品のダウンサイジングの他に、若手アーティストの発掘なども行っていく予定です。

その第一弾商品となる『A.i.R. Project 青の軌跡』は、日本を代表するメディアアーティスト鈴木太郎氏の作品「青の軌跡」をお部屋のインテリアとして楽しめるよう約1/16にダウンサイジングしたもので、LEDの上を覆う表面の柔らかい布をプロペラが生み出す風によって持ち上げ、25個の正方形の穴に規則的に青い光の滲みを生み出し、美しい光の模様を作り出すインテリアアートです。風が作り出す光のアートに心癒され、至高のひと時がお部屋でお楽しみいただけます。主なターゲットは30代以上の男女で、BALS TOKYO、IDÉEといったインテリアショップと、一部WEB通販による限定販売で(※詳細は、A.i.R. Project 青の軌跡HP:

<http://www.asovision.com/air/>)、2009年12月までに6,000個の販売を目指します。



『A.i.R. Project 青の軌跡』(52,500円/税込)

©2009 BANDAI・SUZUKI TARO・DENTSU INC

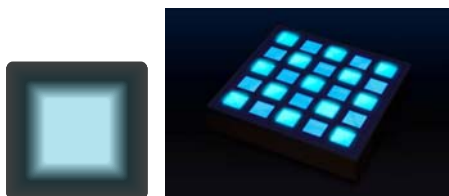
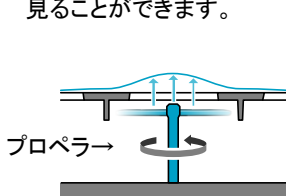
■「A.i.R Project」とは？

生活空間の中に空気のように溶け込むアートを楽しめる商品を提供したいという思いから生まれたプロジェクトです。大人にとってのアートは、子供にとっての玩具同様、心を広く豊かにしてくれるものであると考えています。大人の心を豊かにする、部屋の中に常にアートが存在する生活をお届けするのが「A. i. R. Project」です。今後は、アーティストとのトイの共同開発やアーティスト作品のダウンサイジング、また若手アーティストの発掘なども視野に入れながら展開していく予定です。

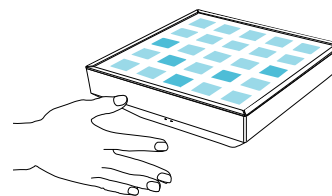
※「A.i.R.」＝「Art in the Room」の頭文字

『A.i.R. Project 青の軌跡』商品内容

プロペラの風により布が押し上げられて、数十パターンの美しい光の模様を見ることができます。



本体4カ所のセンサーに手をかざすと、光がその方向に寄ってきます。



インテリアのレイアウトに合わせて、縦置きも可能。

タイマーをセットすれば、毎日同じ時間に光の演出を楽しめます。



■ライフスタイルストア「BALS TOKYO」、インテリアショップ「IDÉE」との コラボレーションを実施。

この度「A.i.R. Project 青の軌跡」の発売を記念し、デザイン性の高いインテリアを多数展開しライフスタイルの提案を行っている「BALS TOKYO」および「IDÉE」とのコラボレーションを実施します。

期間中「BALS TOKYO」および「IDÉE」店舗での商品販売・展示はもちろん、インスタレーション・各生活シーンに合わせた『A.i.R. Project 青の軌跡』の提案を行います。ぜひ足をお運びいただき、実際に「風が生み出す光のアート」をご体験ください。(実施店舗および期間に関しては、A. i. R. Project 青の軌跡商品HP(<http://www.asovision.com/air/>) をご参照ください。

BALS
T O K Y O



BALS TOKYO (<http://www.balstokyo.com/>)

IDÉE



IDÉE (<http://www.ideoe.co.jp/>)

■作者 鈴木太朗氏と、メディアアート作品「青の軌跡」

鈴木太朗氏のメディアアート「青の軌跡」は、芸術科学会DiVA展大賞受賞や、平成15年度文化庁メディア芸術祭アート部門奨励賞受賞など、2003年に発表以降各界で高い評価を得ているメディアアート作品です。

約1m四方の盤面に、49個の正方形の穴が規則正しく並び、その上を青い光が爽やかに走り抜け、人が近づくと、その方向に光が寄ってきます。その光は一見デジタル表現のように見えますが、実は本体内部に設置されたプロペラが、表面の柔らかい布を持ち上げることによって起こる、光の滲みなのです。コンピューターによるデジタル制御と、布のゆらめきというアナログなアウトプットが見事に融合したこの作品は純粋な驚きや美しさを感じさせてくれるだけでなく、デジタル技術が溢れる現代の中で、心の隙間を付くような、深い意味も感じさせてくれます。



鈴木 太朗 氏

美術博士 メディアアーティスト

東京藝術大学 大学院 美術研究科 博士後期課程 修了

アトリエオモヤ代表

<http://homepage.mac.com/suzukitaro1/>

『 A.i.R. Project 青の軌跡 』 商品概要

- 商品名 : 『A.i.R. Project 青の軌跡』
- 希望小売価格 : 52,500円(税込)
- 発売日 : 2009年4月下旬
- メインターゲット : 30代以上の男女
- 販売ルート : インテリアショップ及び一部WEBサイト
※詳細は、A.i.R. Project 青の軌跡HP (<http://www.asovision.com/air/>) 参照
- 本体サイズ : 高さ 85mm、横幅 260mm、奥行 260mm(横置き時)
- 重さ : 約1.7kg
- 電池 : CR2032x1個(時計用) ※使用電源は専用ACアダプター
- セット内容 : 本体、専用ACアダプター、オーガンジー布×2枚、フレーム×4、
取扱説明書、セット用プレート
- 素材 : 本体…ABS、合成ゴム/プロペラ…PE/フレーム…ABS
セット用プレート…PS/オーガンジー布…ポリエステル
専用ACアダプター…ABS、PVC

バンダイ ホームページURL: <http://www.bandai.co.jp>

A.i.R. Project 青の軌跡 ホームページURL: <http://www.asovision.com/air/>